



# さようなら ニュースレター

～読んでくださったみなさま、いままでありがとうございました～

1998年に創刊されたアサーティブジャパン（以下AJ）のニュースレター。購読料により運営・発行をしてまいりましたが、現代社会におけるWEB上での情報無料化により、年々購読メンバー数が低下し、維持が難しいのが現状です。これまで年4回の季刊発行で51号発行してきましたが、残念ながら紙面での提供を今号をもって休止とさせていただくことになりました。そこで、AJの歴史をふり振り返りつつ、ニュースレターの変遷をたどってみたいと思います。

創刊号の時代はまだスタッフは3名程度。事務所も国分寺にありました。北海道での第一期トレーナー養成講座を終え、そこで生まれた新しいトレーナーたちと手探りでアサーティブネスを広めようとしていたまさに黎明期です。

誌面もすべて手作り。パソコンで打ち出した文章と手書きのイラストを切り貼りして、版下を作っていました。表紙は仲間が書いた詩とイラスト。ほのぼのとした雰囲気が好評でした。この表紙のスタイルは6年間続き、今見てもAJが大切にしているもの

原点があるような気がします。（4ページ参照）

2001年から誌面はすべてパソコンで作られました。この頃には事務所も現在の国立に移り、スタッフも6名まで増えました。ニュースレターはますます脂がのり、特集記事もテーマをしぼったものが多くなりました。「子どもたちに伝えるアサーティブネス」「アサーティブネスとセクシュアリティ」「年齢と経験の差を越えて」などなど。本や映画をアサーティブな視点から紹介したブックレビューやシネマレビューなどもありました。